

学校教育目標
めざす子ども像

いきいき なかよく りそうに向かって活動する子

いきいき(心も体も元気な子)……ア

なかよく(命と向き合いを守りきる子)……イ

りそうに向かって活動する(目標をもって自ら学び続ける子)……ウ

いなり(学校・地域を愛する子)……エ

自ら振り返り、
互いに高め合う
子どもたちの学校生活を
よりよいものに

平成31・令和元年度 学校評価 質問項目

学校教育目標とのかかわり	子ども(自己評価)	保護者(自己評価)	教職員(自己評価)
生活に関する事項	ア 自分から進んで挨拶ができる。	わが子が自分から進んで挨拶をするように、家でも挨拶をしている。	児童が自分から進んで挨拶ができるように教職員自ら挨拶している。
	ア 困ったことがあれば、先生に相談している。	わが子が困ったときは、先生に相談するように言っている。	児童に寄り添い、思いを傾聴している。
	ア 自分のよいところが言える。	わが家では、子どものよさを認め、ほめるようにしている。	児童のよさを積極的に見つけ、認め、ほめている。
	イ 友達を大切にし、仲良くしている。	わが家では、わが子が友達を大切にし、仲良くするように働きかけている。	児童が友達を大切にし、仲良くできる学級づくりに取り組んでいる。
	イ 忘れ物なく、学習の準備ができている。	わが子が忘れ物なく学習準備する習慣が定着するよう働きかけている。	児童に忘れ物なく学習準備する習慣が定着するよう働きかけている。
	イ 係りや掃除・給食当番の仕事を最後までできている。	わが家ではわが子が掃除や後片付けの習慣がつくように役割を決めている。	児童が係りや当番の仕事を最後までできるように働きかけている。
	イ 後片付けすることができる。	わが子が後片付けすることができるよう働きかけている。	児童が後片付けすることができるよう働きかけている。
学習に関する事項	ウ 授業がよくわかる。	わが子は、授業が分かりやすいと言っている。	児童がよくわかるよう学習課題(めあて)とまとめ・振り返りを行っている。
	ウ 授業中、人の話を最後までしっかり聞いている。	わが子に人の話をしっかり聞くよう働きかけている。	児童が授業中、人の話を最後までしっかり聞くよう働きかけている。
	ウ 授業中、自分から進んで発表している。	わが子に授業中、進んで発表するよう励ましている。	児童が授業中、進んで発表するよう働きかけている。
	ウ 家庭学習や宿題を自分から進んでしている。	わが子に宿題などの家庭学習の習慣が身に付くよう働きかけている。	児童に家庭学習の習慣が定着するよう働きかけている。
	ウ 本をよく読んでいる。	わが子が本をよく読むようにすすめている。	児童に読書の習慣が定着するよう働きかけている。
	ア・エ 稲荷の地域のことが好きである。	家庭で稲荷の地域の良いところを話す機会をもっている。	稲荷の地域の良さを学べるような教材・単元づくりをしている。